

Shiori Kuwahara Piano Recital

ルービンシュタイン & ブゾーニ 両国際コンクールで日本人史上最高位第2位!

桑原志織

ピアノ・リサイタル

欧州を席卷する
新時代の実力派ピアニストが
ロマン派の魂を熱く謳い上げる

【プログラム】

シューベルト

4つの即興曲 Op.90 D899より

第1番/第3番

Schubert

4 Impromptus Op.90 D899 No.1, No.3

ブラームス

ピアノ・ソナタ 第1番 ハ長調 Op.1

Brahms

Piano Sonata No.1 in C Major, Op.1

リスト

バラード 第2番 短調 S.171

巡礼の年 第2年“イタリア” S.161より

第6曲 ペトルルカのソネット 第123番

第7曲 ダンテを読んで—ソナタ風幻想曲

Liszt

Ballade No.2 in B Minor, S.171

Années de pèlerinage Deuxième année

“Italie” S.161

Sonetto 123 del Petrarca

Après une lecture du Dante -

Fantasia quasi Sonata

2024 9/20 Fri.

19:00開演 18:20開場
杉並公会堂(大ホール)

【チケット情報】

S席 — ¥4,000 4月27日(土) 10:00前売開始

A席 — ¥3,500 ジャパン・アーツぴあオンラインチケット先行発売

学生 — ¥1,500 4月20日(土) 10:00受付開始

※料金には消費税が含まれています。

※先行発売で満席になった券種は、以降発売されない場合がございます。

※特別料金につきましては裏面をご覧ください。

【お問い合わせ・申し込み】

ジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212 | www.japanarts.co.jp/

【お申し込み】

チケットぴあ ————— t.pia.jp [Pコード: 266-332]

イープラス ————— eplus.jp

ローソンチケット ————— l-tike.com [Lコード: 35493]

杉並公会堂チケットセンター — 03-5347-4450

※8月末日まで全館休館につき、9月より窓口販売

[主催] ジャパン・アーツ

[共催] 杉並公会堂 [(株)京王設備サービス]

[後援] 杉並区/一般社団法人常磐会/一般社団法人全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校親会/「クラシック音楽を楽しむ街・荻窪」の会

桑原志織のエネルギッシュで自然体の演奏は、聴き手の心身に力を与える

伊熊よし子（音楽ジャーナリスト）

2021年第16回アルトゥール・ルービンシュタイン国際ピアノマスターコンクールで桑原志織が第2位入賞に輝いたというニュースを聞き、私は「長年待っていたピアニストが登場した!」という感動を新たに。ルービンシュタイン・コンクールには何度か取材に出かけ、イスラエルという土地にも4度訪れている。私の大好きな国であり、そのコンクールで44年ぶりに上位入賞を果たした桑原志織の演奏をぜひナマで聴いてみたいと切望した。2022年3月、紀尾井ホールのリサイタルでその願いがなかった。

ピアノの演奏を聴いて「心身ともにすっきりする」「からだの奥から力が湧いてくる」という感情に包まれることがある。この日のリサイタルではその思いを強く抱いた。ベートーヴェンの《悲愴》ソナタ、シューベルトの《さすらい人幻想曲》、ヴィトマンの《11のフロレスケより》、リストのロ短調ソナタというプログラム構成。いずれもエネルギッシュで情熱に富み、前向きな推進力に満ちあふれ、それが聴き手にも伝わってくる。

桑原志織がこよなく愛し、ライフワークとしてその作品群と対峙している作曲家はリスト。この日のロ短調ソナタでは第1部は荘重、活発、重厚さを表出し、第2部はトリルに導かれたカデンツァの反復ではげしさを増す。第3部では半音のフガート風などユニークな特色を嬉々として演奏。最後は激しさや狂乱を忘れたように静かに幕を閉じた。

今回のリサイタルでも後半にリストが登場する。彼女のリストは自家薬籠中の作品。真摯に作品と対峙する姿勢と曲の内奥に果敢に踏み込んでいく精神が印象的だ。シューベルトもブラームスも聴きごたえのある作品が組まれている。彼女は「本番では緊張しない」と明言するうらやましい性格。それゆえ自然体の音楽が生まれ、聴き手も作品へと自然にいざなわれていく。今後とも彼女の成長をルービンシュタインが見守ってくれるに違いない。



2021年5月ルービンシュタイン国際ピアノコンクールグランドファイナルでY.-A.シュエ指揮/イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団と「ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第3番」を演奏する桑原志織 ©Yossi Zwecker



桑原志織（ピアノ）Shiori Kuwahara, Piano

ルービンシュタイン国際ピアノマスターコンクール（2021）、ブゾーニ国際ピアノコンクール（2019）、ヴィオッティ国際音楽コンクール（2017）、マリア・カナルス国際音楽コンクール（2016）、これらの多彩なメジャー国際コンクールで次々と第2位を獲得し、一躍世界で注目される。ドゥシニキ国際ショパンフェスティバル（ポーランド）をはじめ、ヨーロッパ各地に招かれ、高い評価を得て活躍している。国内外のオーケストラとの共演も数多い。「月刊ショパン」（2021年7月号）では表紙を飾り、巻頭特集が組まれた。

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、2014年宗次徳二特待奨学生第一期生として東京藝術大学に入学。一年次に日本音楽コンクール第2位及び岩谷賞（聴衆賞）。2018年同大学首席卒業。伊藤恵氏に師事。卒業時に安宅賞、大賀典雄賞、平山郁夫文化芸術賞ほか多数受賞。同年4月よりベルリン芸術大学大学院に留学し、クラウス・ヘルヴィッヒ氏に師事。ソリストマスター及び、国家演奏家資格課程を最優秀で修了。スタインウェイ・ベルリン賞受賞。

特別割引チケットのお知らせ（ジャパン・アーツびあコールセンター及びジャパン・アーツびあオンラインチケットで受付）

◎シニア割引

公演当日65歳以上の方は

S席——¥3,500

A席——¥3,000

にてお求めいただけます

◎学生席（A席相当）

¥1,500

社会人を除く公演当日25歳までの学生が対象です。当日は学生証をご提示の上、ご入場ください。

（学生証がない場合、一般価格との差額を頂戴します。）

◎車椅子席

（ジャパン・アーツびあコールセンターのみで受付）

車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。必ず事前にご予約ください。

次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さい。①やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がございます。②公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。③いかなる場合も再発行はいたしません。紛失等には十分ご注意ください。④演奏中は入場できません。⑤未就学児の同伴はご遠慮下さい。なお、就学児以上の方もご入場には1人1枚チケットが必要です。⑥全席指定席です。券面に記載された指定のお座席にてご鑑賞ください。⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。⑧ネットオークションなどによるチケットの販売は、トラブルの原因になりますので、お断りいたします。⑨他のお客様の迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。